



さんが

第一〇三号

令和 元年

西暦 二〇一九年

秋彼岸 九月号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一

TEL 〇七五-六三一-二二七二

FAX 六三二-五七二五

E-MAIL sanga@tounji.net



今年の九月十三日は、金曜日にあたるのですが、みなさまは、縁起の悪い日として、気になさるでしょうか？

おなじようなものとして、大安や仏滅などもあります。日取りを決めるときに意識されますでしょうか？

いわゆる迷信を気にする方は、どんな時代でもいらっしやることでしょう。

ただ、強く気にされる方が不幸にみまわれたとき、その原因を、迷信にだけ求めてしまうことがあります。それが怖いのです。

昔からこの不安について、人を脅したり、陥れようとする詐欺事件が起こってきました。「靈感商法」というものです。

おそらく多くの場合、不幸の原因は、いくつかの事情が重なっています。なので、絡み合ういくつかの事情を、一つずつ分けて考える必要があります。そうやってゆっくりと考えられれば、迷信の有無にかかわらず、不幸に悩むできごとが起こるのは、あり得ることだとわかります。

欧米では「十三日の金曜日に、実際に交通事故や医療事故が多くなるのか？」という研究があるそうです。そして、その研究によれば、「とくに多くなるわけではない」と、疑惑を否定する報告がなされているようです。これを、「そんなの当たりまえでしょ」と一笑に付すのはかんたんです。しかしそれでも、十三日の金曜日を不吉と信じ、不安になるかも知れない人の気持ちを安心させるために、きちんと発表するのは、やはり意味があると思います。

どうかみなさまには、不幸の原因を迷信だけに求めない、落ち着いた広い目をお持ちいただけますように。

秋の団参 最後ののご案内

愛媛県にある瑞應寺さまへのお参りです。四国随一の禅道場であり、清廉な禅寺の雰囲気味わっていただけます。

宿泊は足を伸ばして高知まで。四国を満喫していただける旅です。

日時 11月6日（水）～7日（木）

宿泊 高知市「土佐御苑」

参加費 三〇、〇〇〇円

トイレ付きのバスです。みなさまのご参加を、心よりお待ちしております。

今春にスタートした「東運寺公式ラインアカウント」は、すでに多くの方にご覧頂いています。

ただいまは、かんたんメッセージの送信のみですが、これからも、いろいろな工夫していきたいと思っております。

まだの方、ぜひご登録してみてください。下記のQRコードより、お入りください。



修復工事 続行中です

今年に入って続いている修復工事ですが、屋根の工事は後半に入りました。本堂の雨漏りが疑われるところがあり、屋根の隅棟を修理することになっています。

また、薬師堂も、写真のように足場が組まれ、いよいよ工事が始まります。被害の調査の結果、台風や地震以前からある建物の傷みが予想されたよりも激しいことがわかりました。耐震のためにも、すこし大きな工事になりそうです。いずれも、お墓参りの方には、まだしばらくご迷惑をおかけすることになります。誠に申し訳ありません。



薬師堂は、中身ががらっと生まれ変わる予定です。どうかそれまで、しばらくお待ちください。

寺族マヤの父が、5月に逝去しました。来春の話ですみませんが、新年のご挨拶を失礼させていただきます。「さんが」は通常通りに発行します。



↑ ホームページこちらからも

東運寺ホームページは→

京都 東運寺

検索